

じっくり心をこめて

スロー フード

131



自然薯の蒲焼き

海苔巻き風にして揚げてから一口大に切って
いただいても良いです。

《今月のご紹介》

関川村食生活改善推進員 の皆さん

材 料 (4人分)

- ・自然薯 300g ・焼き海苔 1枚 ・油 適量
- ・だし汁 1カップ ・砂糖 小さじ1
- ・しょうゆ 大さじ1/2 ・長ねぎ 適量

作り方

- ① 自然薯は皮をむいてすりおろす。
- ② 長ねぎはみじん切りにする。
- ③ 焼き海苔を4等分し、①をのせる。
- ④ 鍋にだし汁、砂糖、しょうゆを入れて煮たて、たれを作り、上からかける。
- ⑤ ④に②の長ねぎを添える。

せきかわ文芸

俳句・山柳

俳句

地蔵様 まがった笠につもる雪

キヤラクター じゃまなほどいる テント村

大塚 冲正 (下川口)

初富士の 麗姿眺める 月美橋

年々や 家神に供う 塩引鮭

春遠き 梢の上の 雲ながれ

マンシヨンの 日影変りて 日脚伸ぶ

横山 一正 (東京都)

短歌

ひさしぶり雲間をもれる初日の出

大塚 冲正

両手合せりや又も降る雪

(下川口)

お曼陀羅二月六日に御開帳

佐藤 庄七

信者の行列車の渋滞

(愛広苑)

植木にも冬の景観をと囲えせし

須貝 恵美

夫亡き庭木々雪に埋もるる

(高田)

演技する舞台いっばい園児らは

渡辺千恵子

ゆうぎ会終えおとなびて見ゆ

(上関)

関山俳句の会作品

大樺いつの間にやら裸木に

渡辺しづい

墓前にて朝日をうけし実南天

渡辺しづい

時計打つ音もいつしか冬めけり

渡辺しづい



今年の春も関川村で 活動を行います！

今春は、関川村で開催される3つのイベントのお手伝いをさせていただきます！
会場の設営から運営のお手伝いをはじめ、孫の世代である私たち学生が村の方のニーズに答える「孫の手ボランティア」などを行います。

まず2月8日に開催される「七ヶ谷雪ほたる」のお手伝いです。こちらは先月号でもお話ししたように、去年は関東の大雪のため私たちIVUSAが関川村までたどりつけず、参加できませんでした。今回はしっかりと現地まで赴き、集落の方たちと一緒にイベントを盛り上げます。



そして、2月11日に開催される「えちごせきかわ雪まつり」。このお祭りは関川村発足60周年事業の一つで、第1回目の開催です。記念すべき第1回目のお祭りから呼んでいただき、参加させていただくことが出来、嬉しく思います。
最後は2月14日に開催される「おおいし・どもんこ祭り」です。このお祭りは今年10年目という節目の年を迎えます。その中でお祭りを盛り上げるということ以外に私たちIVUSAに出来ることを考えて活動に臨みます。

今回この3つの活動にはIVUSA学生約130人が参加します。なかには9日間関川村に滞在する学生もいます。(笑)
只今、各活動に向けて準備を進めています。3つ

の活動がバラバラに動いているわけではなく「冬の関川チーム」として動いています。
この3つの活動をまとめて上げているのは同志社大学4年の房岡葵です。

「こんにちは！同志社大学4年の房岡葵と申します。ずっと読むだけだった広報せきかわに掲載される日が来たことがほんとに嬉しいです！この度、IVUSAは3つのお祭りを盛大に盛り上げるべくして村に帰らせていただきます。もっとたくさんの方にIVUSAを知っていただき、たくさんの方の助けになりたいと思っています。よろしくお願ひします」



お祭り当日は、様々な企画を用意して村の方と一緒に楽しめるあれこれを考えていますので、是非お祭りにお越しください。
お待ちしております。

せきかわ文芸

せきかわ山柳会作品「輝く」「静か」「雑詠」

師走入りハープ弾く指見ゆる席
いつしかに八十路も半ば年の暮
風音を耳に読書の長き夜
目覚むれば先づは気になる雪の量
羽越線長き貨車行く冬の夜半
雑談のつきぬ同志や冬の宿
ケータイに孫の晴着や届きけり
旧街道改修の邸春を待つ
軒氷柱音階の如落しおり
身構えた雪も然程の事もなく
喪にあえば手持無沙汰な年の暮
年ごとに賀状の数の減るさみし

洪谷 くに
洪谷 くに
洪谷 くに
伊藤 久恵
伊藤 久恵
伊藤 久恵
青木 慶一
青木 慶一
青木 慶一
南 セツ
南 セツ
南 セツ
南 セツ

年一度輝き戻す大掃除
輝きを失くした今はいぶし銀
日々思うそつと迎えの来ることを
「おせち」までインスタントで皆揃う
雪振りを腹ごなしだと老の日々
お年玉頂く子等の行儀良さ
裸木のしゅうしゅう耐える吹雪夜
天災に馴れてしまった豪雪地
幸せを背中に満たし余生編む
念頭に家族の集いなごやかに
新年の願い健康第一に
振込で余生の金をだまされる

渡辺しづい
渡辺しづい
渡辺しづい
南 セツ
南 セツ
南 セツ
南 セツ
平田 千恵
平田 千恵
平田 千恵
本間 イミ
本間 イミ
本間 イミ
本間 イミ